



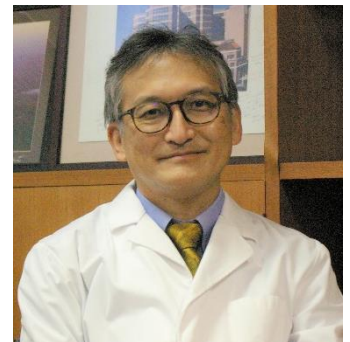
湖北病院地域医療連携室だより

当院の運営に関し日頃よりご協力を賜り厚くお礼申し上げます。当院について少しでもご理解いただければと考えております。



謹賀新年

長浜市立湖北病院長 納谷 佳男



謹んで新春をお祝い申し上げます。皆様も新春を穏やかに迎えのこととお慶び申し上げます。

また、平素より、当院にご高配を賜り厚くお礼申し上げます。

昨年も一昨年に続き、コロナ対策の年でした。コロナ感染症患者の入院、発熱外来、コロナワクチン接種に取り組んで参りました。入院患者様の面会制限など、皆様にはご心配とご苦勞をおかけしておりますが、皆様のご協力のおかげで、クラスターの発生もなく病院が運営できておりますことを心より感謝申し上げます。最近では感染者も減少し、落ち着きをみせておりますが、新たな変異株オミクロン株には予断を許さない状況にあり、当院としても対応に万全を期する所存であります。

当院の本館は築39年を迎え、老朽化が目立っております。現在、病院整備に向けて、市と協議を重ねているところでございます。今後も、地域の皆様に必要とされる病院であり続けるために、現在、院内に設置しております地域包括支援センターを中心に、地域包括ケアシステムのさらなる発展を図りつつ、今回のような新興感染症に柔軟かつ速やかに対応できる病院にしたいと考えております。地域の皆様が安心して生活し、地元で暮らし続けることができますよう、併設の介護老人保健施設湖北やすらぎの里とともに、医療から介護、福祉まで継ぎ目なく、皆様にサービスを提供できるように心がけて参ります。病院を町おこしの拠点として長浜市北部地域の活性化にお役に立ちたいと存じます。どうぞ、本年もよろしくお願い申し上げます。

湖北病院 地域医療連携室 電話 0749-82-3360 (直通) 0749-82-3315 (代表)

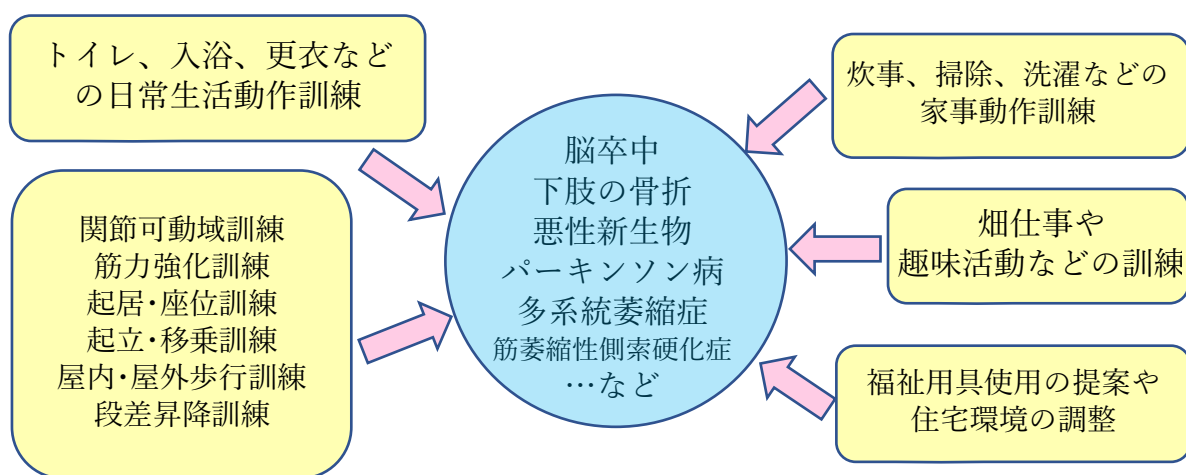
業務時間 午前8時30分から午後5時15分まで (水曜日・日曜日・祝祭日を除く)

「自分らしい暮らし方」 在宅生活をサポートします

湖北病院訪問看護ステーション

湖北病院訪問看護ステーションは、2018年から訪問リハビリテーションを実施しており、現在は2人の理学療法士が担当しております。

当訪問リハビリテーションの特徴は、①「湖北病院」及び併設の「介護老人保健施設湖北やすらぎの里」担当のリハビリテーション技士と必要に応じ情報共有(状態把握、訓練方法、問題点等)をしており、それぞれの施設から在宅復帰された利用者さまに対し、円滑に在宅でのリハビリテーションに繋げることができること。②それ以外の利用者さまに対しても、湖北病院のリハビリテーション担当技士(理学療法士、作業療法士)と毎週協議し、利用者さまの状態に即した内容のリハビリテーションを提供することで、安心してご利用いただけることです。



在宅では、筋力及び体力の低下、自宅内活動の制限、転倒頻度の増加、外出機会の減少、家族の介護負担の増加など様々な問題があります。私たちは、利用者さまやご家族さまの希望や訴えに耳を傾け、身体機能や歩行能力の改善のみならず、様々な問題に対し対処や工夫を一緒に考え、利用者さまが住み慣れたご自宅で「自分らしく、安心して暮らせる」よう必要なサービス(訓練や提案等)を提供し、湖北地域における地域包括ケアの提供を目指しております。

訪問の一例

大腿骨骨折

脳卒中

多系統萎縮症

訪問前

退院後独居生活。痛みとふらつきにより歩行車で短距離のみ歩ける状態

自宅復帰されたが、転倒頻回で移動時は家族が常に付き添っていた

ふらつきによる恐怖心があり、外出はしたいが怖くてできない

訪問後

住宅改修を依頼し転倒なく在宅生活が送れた。痛みやバランスが改善し近所への散歩や畑仕事も再開されるようになった

バランスが改善し、屋内移動は独歩自立。自信がつくと通所サービスや作業所にも参加されるようになり家族も喜ばれた

家族とともに外出に向けた介助方法の練習を行い、計画立てて外出。成功体験となって自信がつき、外出機会が増えた